

「福岡市環境基本計画（第三次）」の成果指標の達成状況及び総合評価

令和2年11月2日

成果指標の達成状況及び総合評価の基準

○成果指標の達成状況の基準

A	目標値に向けたペースを達成している又は上回っている
B	目標値に向けたペースを下回っているが、指標は改善している又は現状維持
C	目標値に向けたペースを下回っており、指標が悪化している
-	数値が把握できないため判定不能

※意識系の指標については、初期値からの数値の変動幅が概ね±3%未満の場合は、アンケート調査の誤差を考慮し、現状維持の範囲内とする。

※「目標値に向けたペースを上（下）回っている」とは、成果指標の基準値と目標値を結んだ線分を実績値が上（下）回っていることである。（数値が下がると成果が向上する指標については、その逆となる。線分と一致する場合は「目標値に向けたペースを達成している」となる）。

○総合評価の基準

成果指標のA = 3点、B = 2点、C = 1点とし、各指標の平均点により評価する。

平均点	評価（基準）	
2.5 以上	順調に進捗している	★★★
1.5 以上 2.5 未満	概ね順調に進捗している	★★
1.5 未満	進捗が遅れている	★

※特記事項を踏まえ、理由を明示した上で、平均点をベースとした評価（基準）からアップ又はダウンさせることもある。

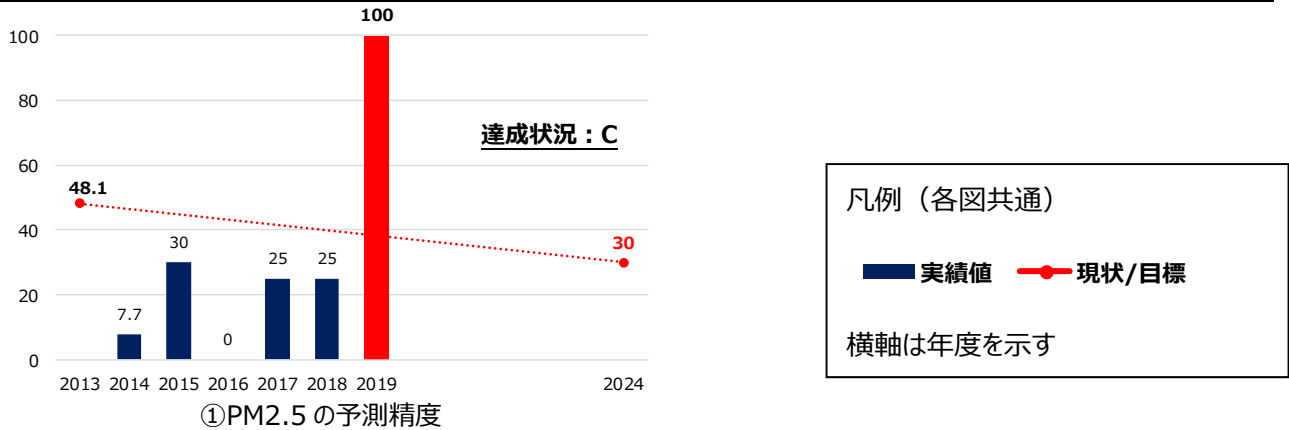
1 分野別施策

第1節 快適で良好な生活環境のまちづくり

第1項 黄砂・PM2.5 などの大気汚染物質への対応

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	PM2.5 の予測精度	見逃し率 48.1% (2013 年度)	100% (2019 年度)	30%以下 (2024 年度)	C (1)	★★ (特記事項)

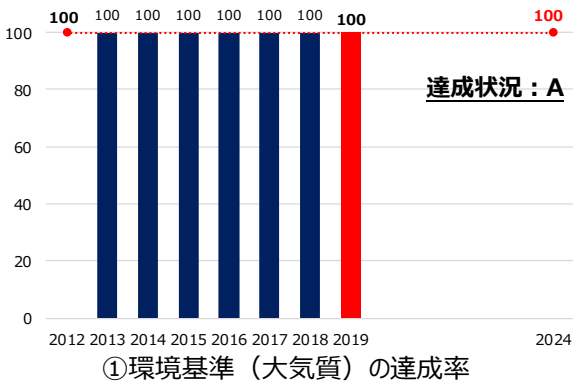
【特記事項】 2019 年度は、予測情報の提供が必要な高濃度日が 1 日のみで、当該日の予測が外れたものの、2013 年 12 月の予測手法の見直し以降、通算の見逃し率は、24.4%と目標を達成している。また、PM2.5 濃度は年々減少し、2019 年度は初めて全局で環境基準を達成したことから、概ね順調に進捗しているものと評価する。



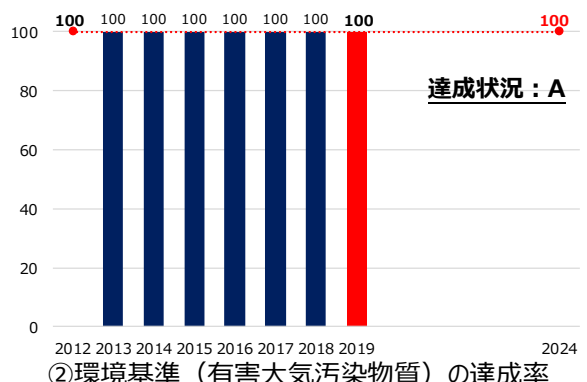
①PM2.5 の予測精度

第2項 良好な生活環境の保全

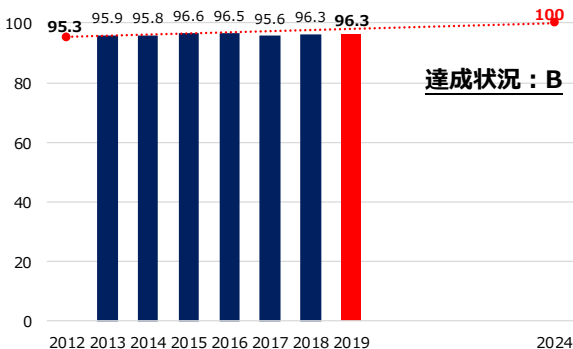
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	環境基準（大気質）の達成率	NO ₂ 100% (2012 年度)	100% (2019 年度)	100% (2024 年度)	A (3)	★★★ (2.8)
②	環境基準（有害大気汚染物質）の達成率	ベンゼン 100% (2012 年度)	100% (2019 年度)	100% (2024 年度)	A (3)	
③	環境基準（自動車騒音）の達成率	95.3% (2012 年度)	96.3% (2019 年度)	100% (2024 年度)	B (2)	
④	環境基準（ダイオキシン類）の達成率	100% (2012 年度)	100% (2019 年度)	100% (2024 年度)	A (3)	



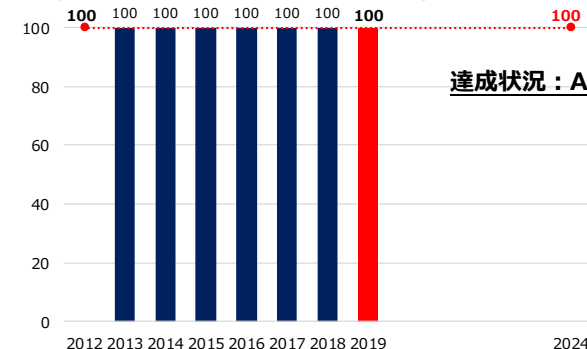
①環境基準（大気質）の達成率



②環境基準（有害大気汚染物質）の達成率



③環境基準（自動車騒音）の達成率



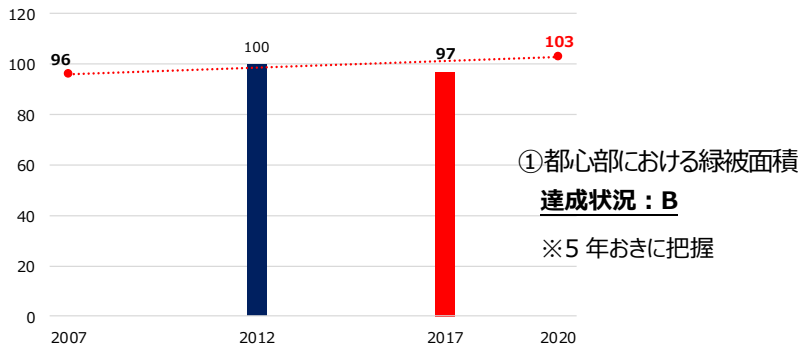
④環境基準（ダイオキシン類）の達成率

第3項 気候変動への適応

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	都心部における緑被面積	96 ha (2007年度)	97 ha (2017年度)	103 ha (2020年度※)	B (2)	★★ (2)

都心部：御笠川～百年橋通り～高宮・大正通りで囲まれたおおよそ3km四方、面積920haの範囲

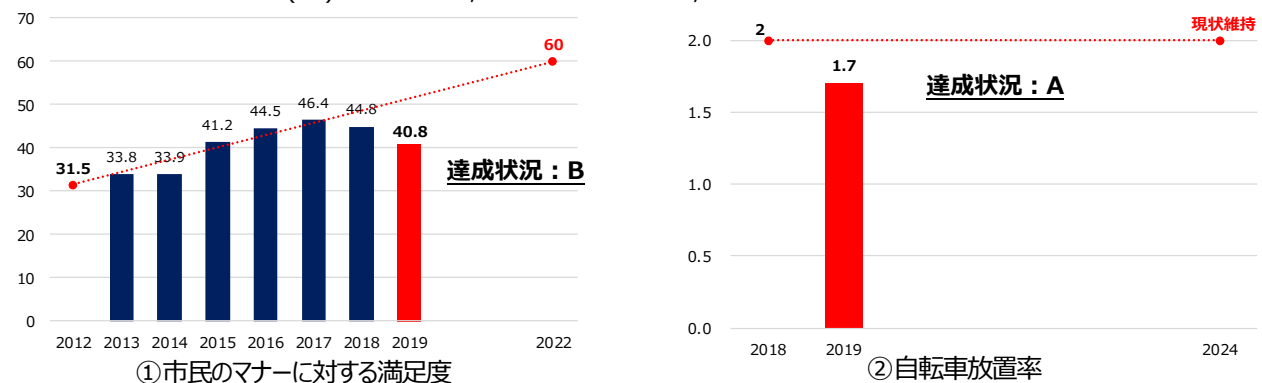
※福岡市環境基本計画（第三次）（以下「基本計画」という。）の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。



第4項 歴史・景観を活かした美しいまちの実現

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	市民のマナーに対する満足度	31.5% (2012年度)	40.8% (2019年度)	60% (2022年度※)	B (2)	★★★ (2.5)
②	自転車放置率	2.0% (2018年度)	1.7% (2019年度)	現状維持 (2024年度)	A (3)	

※基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。

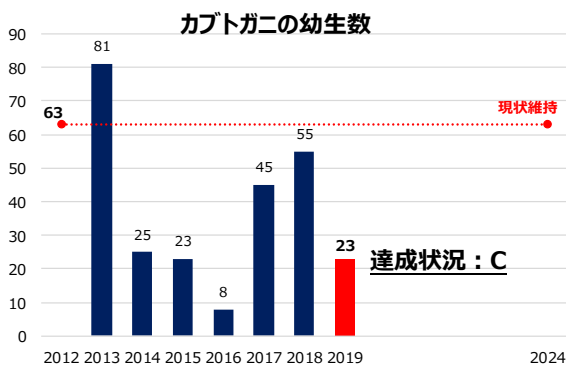
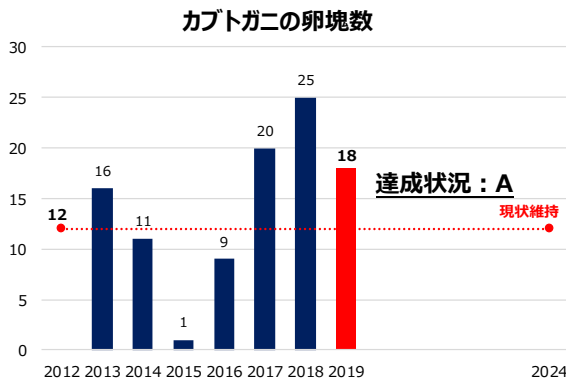
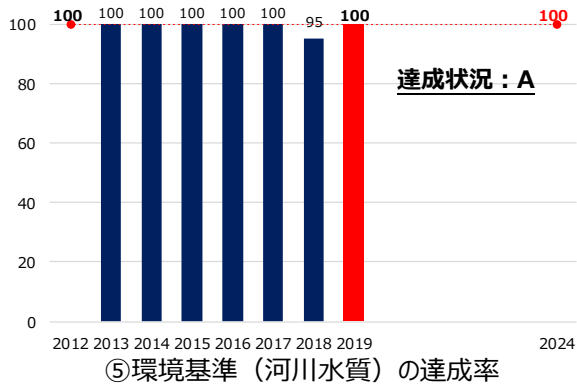
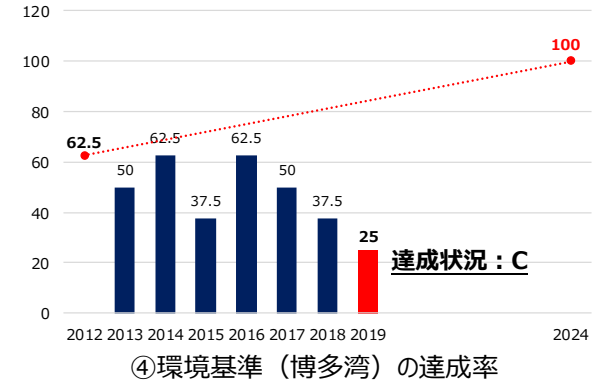
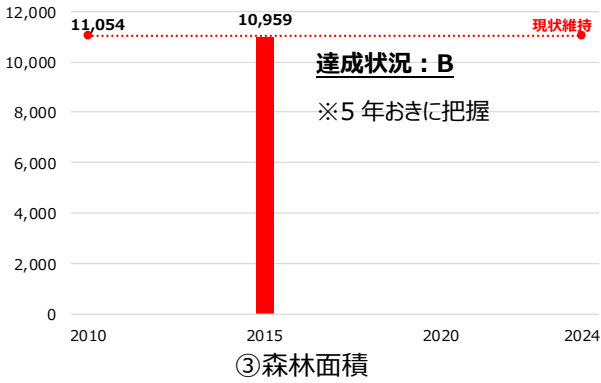
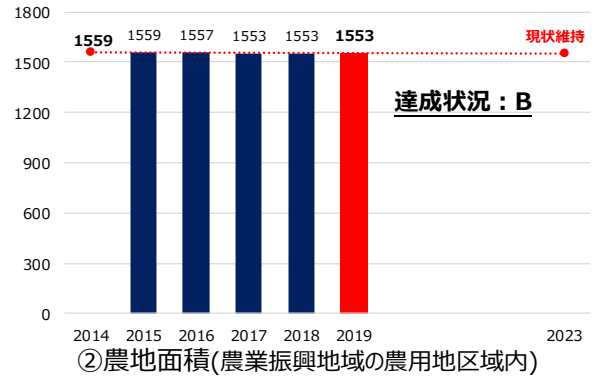
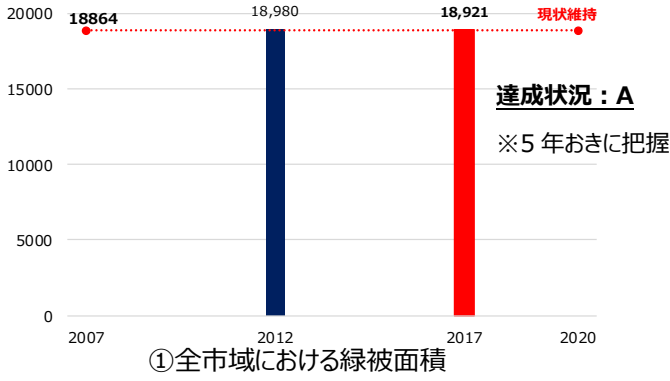


第2節 市民がふれあう自然共生のまちづくり

第1項 生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	全市域における緑被面積	18,864 ha (2007年度)	18,921 ha (2017年度)	現状維持 (2020年度※)	A (3)	★★ (2.2)
②	農地面積(農業振興地域の農用区域内)	1,559ha (2014年度)	1,553 ha (2019年度)	現状維持 (2023年度※)	B (2)	
③	森林面積	11,054ha (2010年度)	10,959 ha (2015年度)	現状維持 (2024年度)	B (2)	
④	環境基準(博多湾)の達成率	COD 62.5% (2012年度)	25% (2019年度)	100% (2024年度)	C (1)	
⑤	環境基準(河川水質)の達成率	BOD 100% (2012年度)	100% (2019年度)	100% (2024年度)	A (3)	
⑥	カブトガニの卵塊・幼生数	卵塊：12 幼生：63 個体 (2012年度)	卵塊：18 幼生：23 個体 (2019年度)	現状維持 (2024年度)	B (2)	

※基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。

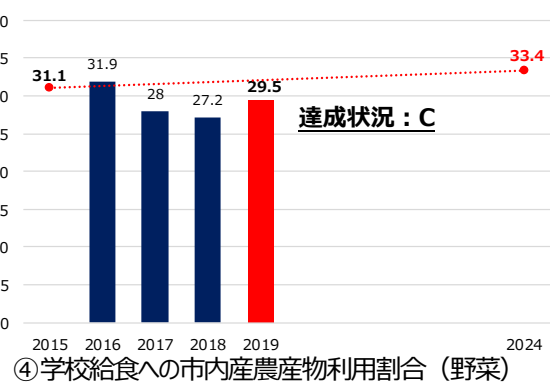
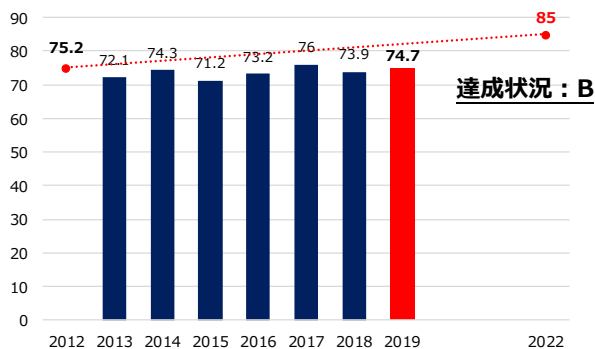
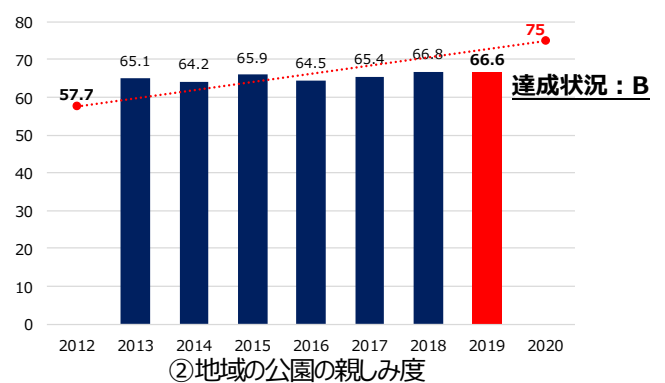
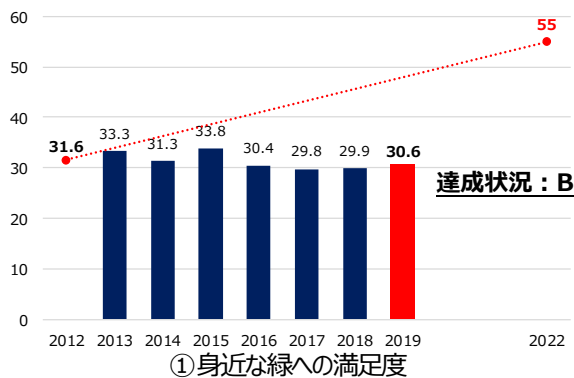


⑥カブトガニの卵塊・幼生数
達成状況：B
※卵塊数・幼生数の達成状況から総合的に判断

第2項 自然からの恵みの持続的利用の促進

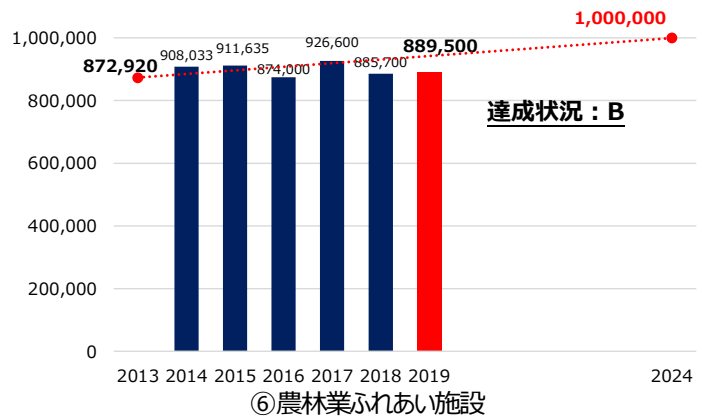
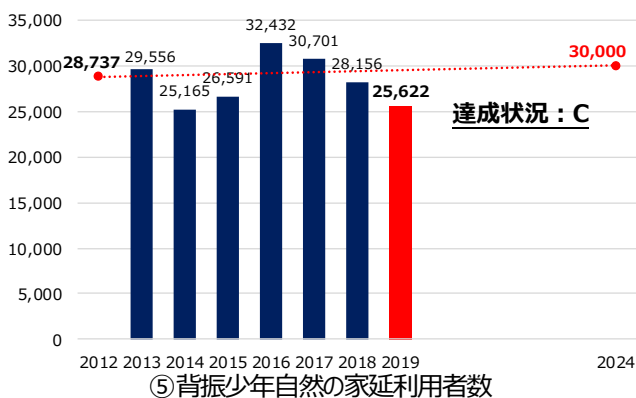
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	身近な緑への満足度	31.6% (2012年度)	30.6% (2019年度)	55% (2022年度※)	B (2)	★★ (1.6)
②	地域の公園の親しみ度	57.7% (2012年度)	66.6% (2019年度)	75% (2020年度※)	B (2)	
③	福岡市の農林水産業を守り育てていべきだと思う市民の割合	75.2% (2012年度)	74.7% (2019年度)	85% (2022年度※)	B (2)	
④	学校給食への市内産農産物利用割合(野菜) ※小学校における主要14品目の重量ベース	31.1% (2012~2014年度平均)	29.5% (2017~2019年度平均)	33.4% (2021年度※)	C (1)	
⑤	背振少年自然の家延利用者数	28,737人 (2012年度)	25,622人 (2019年度)	30,000人 (2024年度)	C (1)	
⑥	農林業ふれあい施設年間利用者数※油山市民の森/油山牧場/花畑園芸公園/市民リレッツ農園(今津・立花寺)	872,920人/年 (2013年度)	889,500人/年 (2019年度)	1,000,000人/年 (2024年度)	B (2)	
⑦	海づり公園利用者数	69,719人/年 (2013年度)	61,908人/年 (2019年度)	72,000人/年 (2024年度)	C (1)	

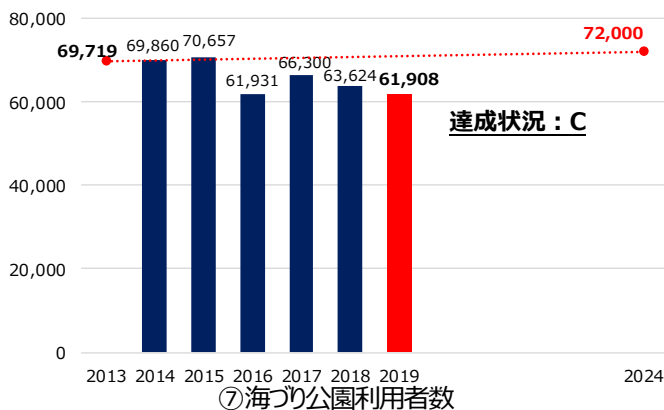
※基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。



③ 福岡市の農林水産業を守り育てていべきだと思う市民の割合

④ 学校給食への市内産農産物利用割合(野菜)

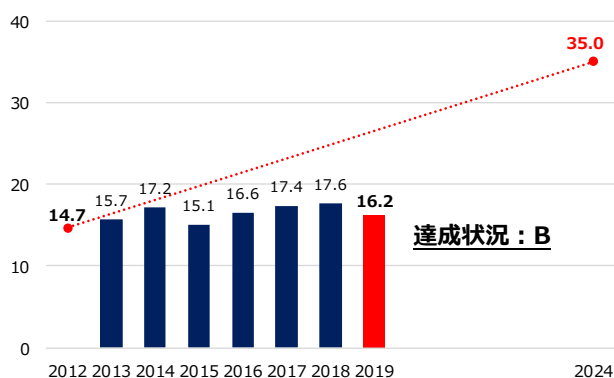




⑦海づり公園利用者数

第3項 生物多様性の認識の社会への浸透

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	生物多様性を理解し、その保全を意識して行動している市民の割合	14.7% (2012年度)	16.2% (2019年度)	35.0% (2024年度)	B (2)	★★ (2)

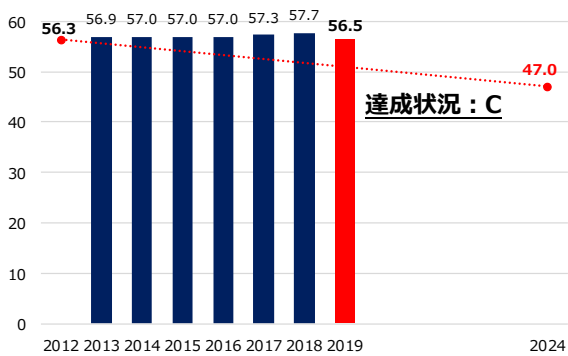


①生物多様性を理解し、その保全を意識して行動している市民の割合

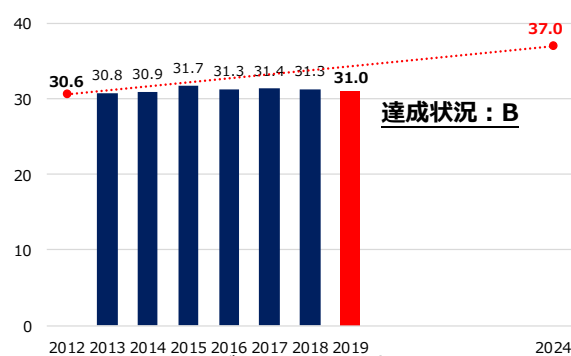
第3節 資源を活かす循環のまちづくり

第1項 廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	ごみ処理量	56.3万t (2012年度)	56.5万t (2019年度)	47万t (2024年度)	C (1)	★★ (1.5)
②	ごみのリサイクル率	30.6% (2012年度)	31.0% (2019年度)	37% (2024年度)	B (2)	



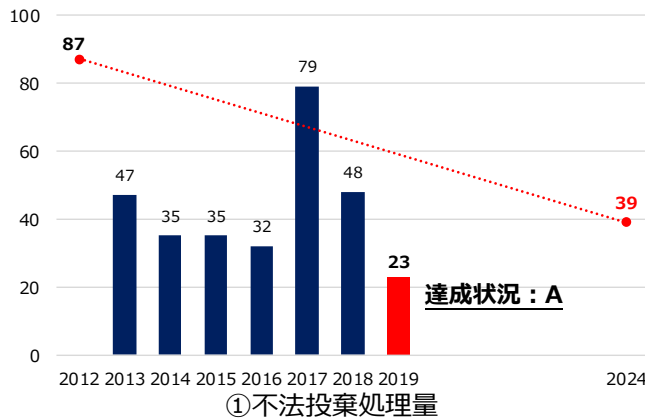
①ごみ処理量



②ごみのリサイクル率

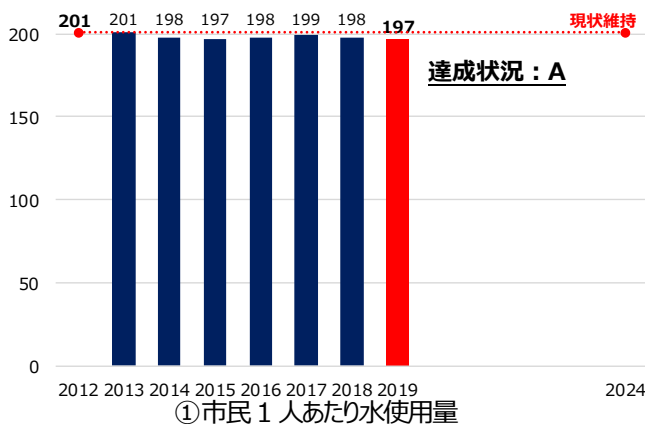
第2項 廃棄物の適正処理の推進

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	不法投棄処理量	87 t (2012年度)	23 t (2019年度)	39 t (2024年度)	A (3)	★★★ (3)



第3項 水資源の有効利用

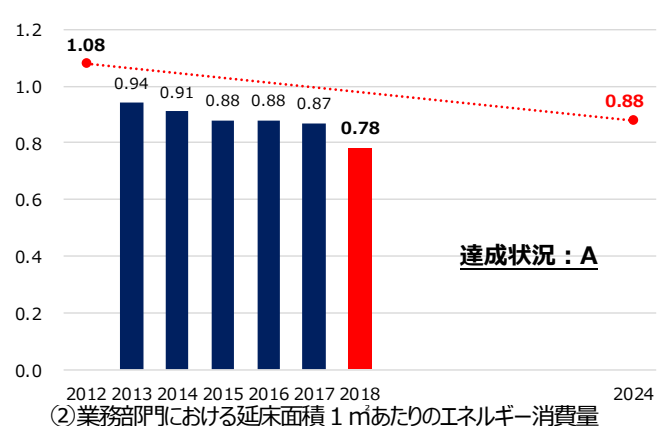
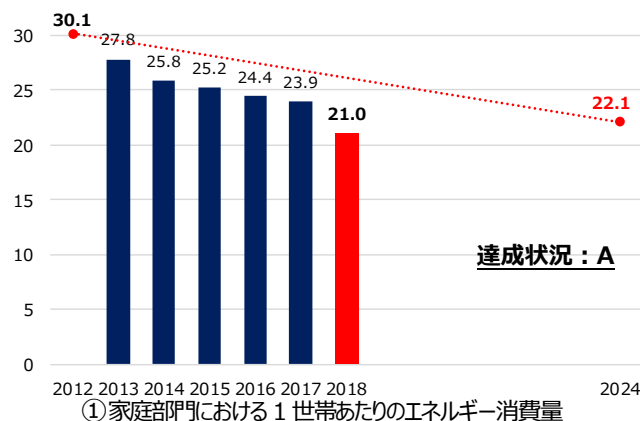
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	市民1人あたり水使用量 (市民一人一日あたりの家事用水使用量)	201 リットル (2012年度)	197 リットル (2019年度)	現状維持 (2024年度)	A (3)	★★★ (3)



第4節 未来につなぐ低炭素のまちづくり

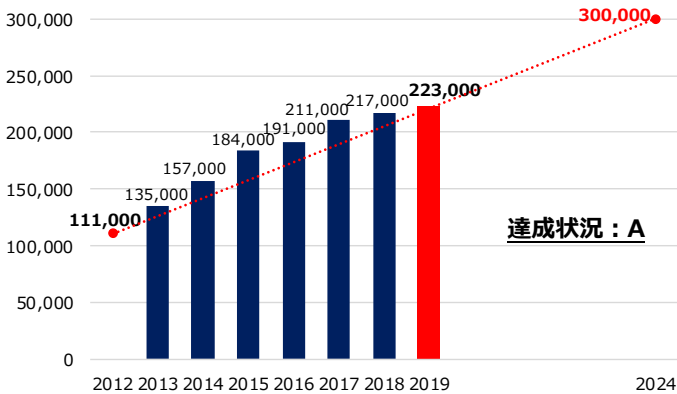
第1項 省エネルギーの促進

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量	30.1 キガジュール※ (2006~2010年度平均)	21.0 キガジュール (2018年度)	22.1 キガジュール (2024年度)	A (3)	★★★ (3)
②	業務部門における延床面積1㎡あたりのエネルギー消費量	1.08 キガジュール (2006~2010年度平均)	0.78 キガジュール (2018年度)	0.88 キガジュール (2024年度)	A (3)	



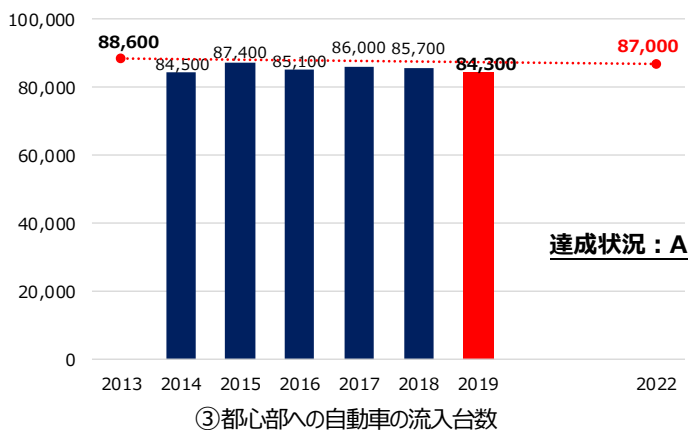
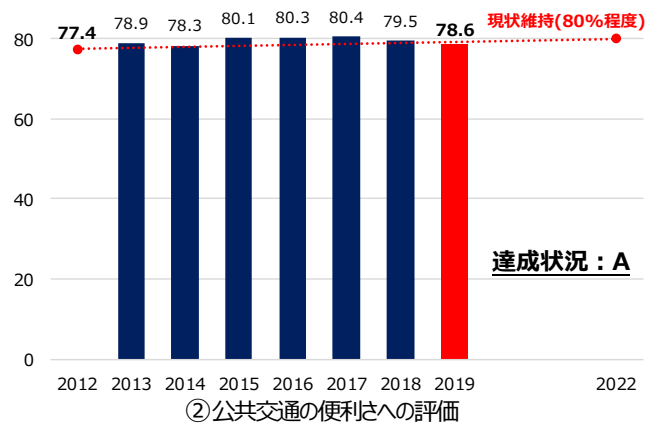
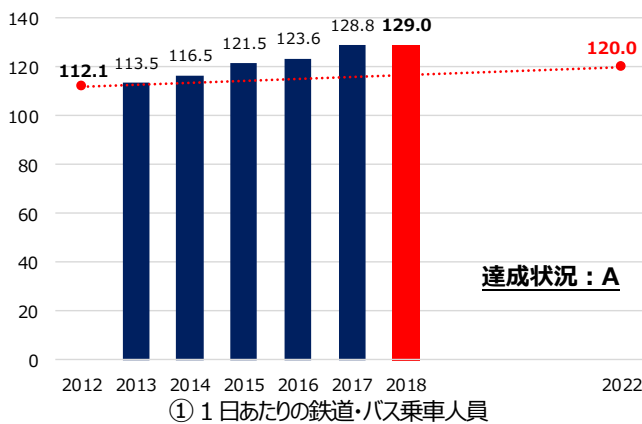
第2項 再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステムなどの導入・活用

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	再生可能エネルギーの設備導入量	11万1千kW (2012年度)	22万3千kW (2019年度)	30万kW (2024年度)	A (3)	★★★ (3)



第3項 低炭素型の都市構造及び交通体系の構築

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	1日あたりの鉄道・バス乗車人員	112万1千人 (2012年度)	129万人 (2018年度)	120万人 (2022年度※)	A (3)	★★★ (3)
②	公共交通の便利さへの評価	77.4% (2012年度)	78.6% (2019年度)	現状維持(80%程度を維持) (2022年度※)	A (3)	
③	都心部への自動車の流入台数	88,600台/12h (2013年度)	84,300台/12h (2019年度)	87,000台/12h (2022年度※)	A (3)	

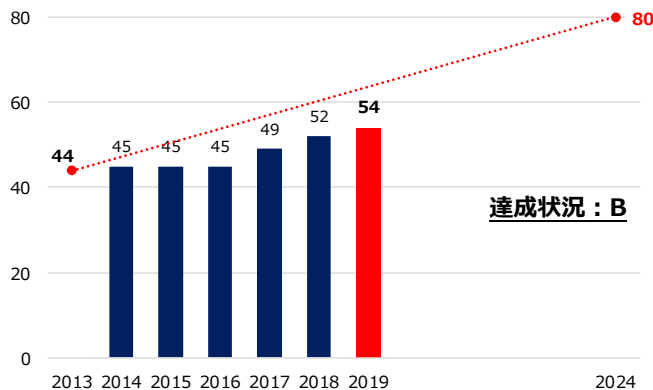


2 分野横断型施策

第1節 環境の保全・創造に向けた人づくり・地域づくり

第1項 環境行動を担う人材の育成

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	環境教育・学習 人材リスト登録者数	44人 (2013年度)	54人 (2019年度)	80人 (2024年度)	B (2)	★★ (2)



①環境教育・学習人材リスト登録者数

第3節 ふくおか から 九州・アジアへ

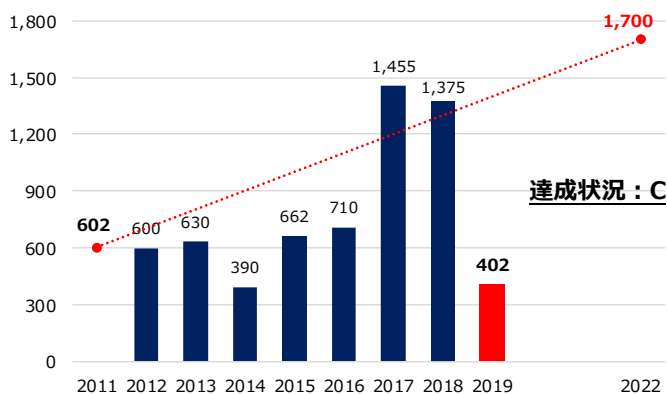
第2項 国際環境協力の推進

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	視察・研修受入 人数	602人 (2011年度)	402人 (2019年度)	1,700人 (2022年度※)	C (1)	★★ (特記事項)

【特記事項】2019年度は、国際情勢の変化や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、視察研修受入人数が大幅に減少した。

※本成果指標の目標値は環境分野だけでなく、下水道・水道対応分野を含めた市全体としての数値である。

※基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、2022(R4)年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する



①視察・研修受入人数